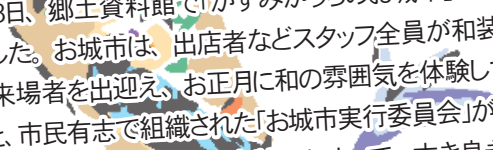




古き良き時代へ タイムスリップ空間を満喫



1月3日、郷土資料館で「かすみがうらのお城市」が開催されました。お城市は、出店者などスタッフ全員が和装の装いで来場者を出迎え、お正月に和の雰囲気を経験してもらおうと、市民有志で組織された「お城市実行委員会」が主催。当日の会場は、お城と和の衣装が相まって、古き良き時代へタイムスリップし、多くの方が来場し賑わいました。

会場では、寒い冬にうれしい甘酒やおしるこを始め、焼きそばや串焼きなどが販売されました。また、佃煮や芋チップス、干しいもなど地元特産品も販売され、お土産に買い

求める方が多く見受けられました。

ステージでは、獅子舞やひょっこ・おかめなどの郷土
芸能、ちびっこチャンバラなどが行われました。多くの観客
が集まったレンコン役者と新選組茨城王造隊の演劇公演で
は、アクションあり、笑いありの演劇を、みんな一緒に楽しみ
ました。

さらに、霞ヶ浦がハートの形をしていることに注目し、の「恋」に、「鯉」と「来い」をかけて出来上がった、かわいいデザインの絵馬が注目を集めていました。

》写真で振り返る合併10年



霞ヶ浦庁舎のエントランスホール
[平成 22 年 4 月]

大和田地内に建設が進められてきた霞ヶ浦新庁舎の竣工式が4月28日に行われ完成を祝いました。新庁舎は効率性と機能性を重視し、太陽光発電設備や自然採光、自然通風など環境に配慮し整備されました。また、地域の発展とまちづくりの拠点としていっそうの活用を目指しています〔広報かすみがうらNo.62〕。

》市民學芸員雜記帳

ジオパークは身近なもの

私たちは、自然環境を利用し生きています。人類が生きてするために利用している多くのものは、すべて地球の成り立ちの中で作り上げられてきた自然環境そのもの、そして加工されたものです。筑波山系の山並みや霞ヶ浦の水辺、周辺に広がる里山はかすみがうら市を特徴づけるジオサイトです。花崗岩や変成岩という石でできている閑居山や浅間山はさまざまな石製品へ。海進や海退を繰り返し、水門(神栖市)が設置され淡水湖となった霞ヶ浦は、水運や漁業、現在は帆引き船などの観光事業などにも利用されています。周辺に広がる里山は、田伏米の田や美味なサツマイモの畑、観光の目玉となる果樹園などさまざまな恵みをもたらしています。

▼投稿作品(俳句・短歌・川柳)を募集しています。

2月9日☐月までに情報広報課（霞ヶ浦庁舎）へお願いします

爺馬鹿や内外孫の七人を七福神に例え微笑み
正確に書けるやうになりし「新鷺」と時かけ拝む喜春をすぎたり
時過ぎて雨にぬれたる殘菊を哀れと思ひ落け花とする
酒好きに片棒担ぐ千鳥足
小春日や剪定音の冴えにたちぬ
ははるの白濁の湯に浸りいて小さき小さき願ひごととする
秋雨に濡れて紅葉の色冴える残りの季節惜しむ日の暮
音を引きて祈りを誘う除夜の鐘新年の世に幸の多きを一月元旦
律義なる姉の手書の年賀狀風邪をひくなど逗伸にあり

櫻井清流
的場登志子
石塚清
やまぐちいさむ
渡辺静江
高橋フミ
沽野はつ子
吉田正道
菅谷味子

投稿作品

富士山の風景をみつゝ入浴するデーサービスの優雅な時を
息子等に頼る思いは「ゆゑきも齡重ねし今気持のゆるる
海の上に小魚の群くろぐと浮かべて冬の陽は昇りゆく
胡麻和えのすりこぎ」棒」を握りをり母の様には回せぬ「棒」を
太陽も沈む準備か色変つゝ筑波の峰に残光のこす

小室貞江
名倉靚子
岡田恭子
浜田留子
飯島七口工

文芸ひろば

詠歌の紹介

出島短歌会